

科目番号	0A00612	
授業科目名 (和文)	ウィンドサーフィン	
授業科目名 (英文)	Wind Surfing	
授業形態	実習	
標準履修年次	0A00612(修士 1)、0A00615(修士 2)、0A00618(博士 1)、0A0061B(博士 2)、0A0061E(博士 3)	
開設学期	夏季休業中 集中	
曜時限	夏季休業中 集中	
教室		
単位数	1	
担当教員	教員名	鍋倉 賢治、金谷麻理子、吹田真士
	所属	体育系
	学務担当	人間総合科学学術院人間総合科学研究群
	主実施組織	人間総合科学学術院人間総合科学研究群
TF・TA	TF	なし
	TA	なし
オフィスアワー等	オフィスアワー	月曜日：15時～17時 メールにてまずはアポを (鍋倉 賢治)
	研究室	
	電話番号	
	E-mail	nabekura.yoshihar.fm@u.tsukuba.ac.jp
学位プログラム・コンピ テンスとの関係	<p>修士レベル 知の活用力、マネジメント能力、コミュニケーション能力、チームワーク力、国際性</p> <p>博士レベル 知の創成力、マネジメント能力、コミュニケーション能力、リーダーシップ力、国際性</p>	
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ウインドサーフィンの基礎的な技術と知識を理解できる ・ウインドサーフィンの基礎的な技術を技能として発揮し、走り出し、方向転換ができる ・自然環境の中で危険性、安全配慮を理解し、他者と協力し適切な行動を起こせる 	

	・生涯にわたってウインドサーフィンに親しむ態度が養われる
授業概要	ウインドサーフィンのゲレンデとして著名な霞ヶ浦・大山湖畔にて、4日間の宿泊実習を行う。ウインドサーフィンの基礎的な技能と知識を習得し、自然環境の中での危険性、安全配慮の認識を深める。また、生涯にわたってウインドサーフィンに親しむ態度やその可能性を模索する。
キーワード	ウインドサーフィン、レスキュー艇、自然環境、チャレンジ精神
授業計画	<p>大学にて、事前講習（2時間）を行ない、テキストを基にウインドサーフィンの基礎理論を学びます</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ウインドサーフィンの基礎理論 2. 道具のセッティング 3. レスキュー艇の操作とパドリング 4. 基礎帆走1：セイルアップと走り出し（5ステップ） 5. 基礎帆走2：5ステップからアビーム 6. 応用帆走1：風上回りの方向転換（タック） 7. 応用帆走2：風下回りの方向転換（ジャイブ） 8. 海上3原則 9. 応用帆走3：（ブイ回りによるロング帆走） 10. 発展帆走（まとめ）：レース
履修条件	<p>宿泊実習（3泊）にて行なう予定である。</p> <p>事前講習への参加、泳力検査の参加、学研災の加入、心電図検査（オリエンテーションで説明）</p>
成績評価方法	<p>評価方法：実習ノート、実習態度、ウインドサーフィンの基礎技能の上達、最終レポートから評価します</p> <p>評価基準：レポートによるウインドサーフィン体験を通じた自己の内省や自然への理解（50%）、ウインドサーフィンの基礎技能として、微風下による適切な走行（50%）の両者合計で60%以上を基準とする</p>
教材・参考文献・配布資料	テキストを授業時に配布
授業外における学習方法	オリエンテーション後、実習までの期間に最低限の運動習慣を構築すること
その他	
開講情報	オリエンテーション・授業日程（体育センターHP）
開講日	
備考	